



令和4年8月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年8月分について、輸出額は「石油製品」、「映像機器」、「鉱物性タール及び粗製薬品」などが増加したことから、対前年同月比40.2%の増加となった。また、輸入額は「原油及び粗油」、「液化天然ガス」、「石炭」などが増加したことから、同86.2%の増加となった。

その結果、差引額は2,028億円（同115.5%の増加）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	839億円	+40.2%	2,867億円	+86.2%	▲2,028億円	+115.5%
17カ月連続の増加		17カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 石油製品	137億円	13倍	輸入	増加品目	(1) 原油及び粗油	1,638億円	+112.2%
		(2) 映像機器	57億円	9,847倍			(2) 液化天然ガス	376億円	+118.1%
		(3) 鉱物性タール及び粗製薬品	46億円	+261.2%			(3) 石炭	154億円	+206.6%
	減少品目	(1) 通信機	0億円	▲99.3%		減少品目	(1) 船舶類	—	全減
		(2) 科学光学機器	3億円	▲86.1%			(2) 家庭用電気機器	3億円	▲53.7%
		(3) プラスチック	49億円	▲17.7%			(3) 音響・映像機器〔含部品〕	0億円	▲87.2%
地域別動向		アジア、大洋州が増加、西欧は減少			地域別動向		中東、アジアが増加、中南米は減少		

（参考）ドルレートは、135.08円（前年同月比22.9%、25.19円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。